

安全点検の実施方法の評価

安全点検の実施方法の評価(全体)

1) 安全点検の実施方法(全体)

- 走行空間の形態、沿道の利用状況及び歩行者の数などのサイクルルートの特성에応じて安全点検区間を事前にカテゴライズし、特に重点的に点検すべき項目(チェックリスト)を整理。
- その結果、予め、点検すべき項目を絞り込むことが出来、安全点検の効率化が図られた。

安全点検にあたってのサイクルルートのカテゴライズ(案)

○ 安全点検を実施する区間について、特徴的な道路構造と沿道状況により4区間に分類した。

種別	A 興津川 ～ 潮吹園	B 潮吹園 ～ 西倉沢交差点	C 西倉沢交差点 ～ 富士川橋	D 富士川橋 ～ 道の駅「富士」
区間の特徴	海沿い	NCR未整備区間あり	車道混在、 沿道家屋あり	NCR未整備区間あり
路線名	国道1号	国道1号	旧東海道 (市道、県道370号)	国道1号
道路構造	自転車走行空間	車道と分離 (自歩道)	車道混在 (矢羽根)	車道と分離 (自歩道)
	NCR未整備区間	なし	なし	NCR未整備区間あり (階段部)
沿道状況	沿道家屋	なし	沿道家屋あり	なし
	海沿い	海沿い	-	-



2

安全点検におけるチェック項目(案)

5

種別	チェック項目	ルートのカテゴリ			
		A 興津川 ～ 潮吹園	B 潮吹園 ～ 西倉沢交差点	C 西倉沢交差点 ～ 富士川橋	D 富士川橋 ～ 道の駅「富士」
舗装・路面	①	○	○	○	○
	②	○	○	○	○
	③	○	○	○	○
	④	○	○	○	○
	⑤	○	○	○	○
	⑥	○	-	-	-
	⑦	○	-	-	-
排水施設	⑧	○	○	○	○
	⑨	-	○	○	-
附属物	⑩	○	○	○	○
	⑪	-	-	○	-
注意喚起	⑫	○	○	○	○
	⑬	-	-	○	○
案内誘導	⑭	-	-	○	○
	⑮	-	-	○	○
	⑯	-	-	○	○
その他	⑰	-	-	-	-

(抜粋)第1回 太平洋岸自転車道の安全点検検討会

安全点検時の意見収集方法

2) 安全点検時の意見収集方法

- Android端末を活用し、写真・チェックリスト番号及びコメントを入力してもらい意見収集。
- 点検結果では、チェック番号のアンマッチや点検者によってチェック番号が異なる結果が見られた。
- 点検時の意見収集方法の簡略化の検討を行うべきと評価。

■点検端末の操作手順



【異常事象登録】をタップ



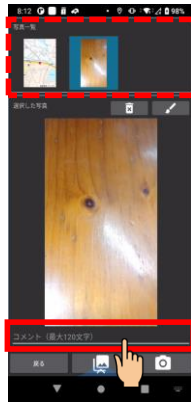
地図を移動・拡大し、
【位置図あり】をタップ



【カメラアイコン】をタップ



【●】を押して撮影



【コメント】にチェックリスト
番号及びコメントを入力



【保存】をタップします

■チェック番号のアンマッチの例

写真	写真	写真	写真
点検者意見	12 案内表示がわかりにくい	5 草	2 雑草
チェック番号	13 (案内誘導)	4 (植栽)	4 (植栽)

■点検者によって、チェック番号が異なる例

写真	写真	写真
点検者意見	3 金属片の落下物	10 金属片

安全点検の実施方法の評価(サイクルルートのカテゴリズ)

3) カテゴリズの視点

- 安全点検の結果、意見が無かったチェック項目に着目したところ、カテゴリズの視点に不足があることが判明。
- 次回安全点検時に、カテゴリズの視点を追加・検討すべきと評価。

■安全点検の結果

チェック項目		全体 N=113	A区間 (海沿い) N=21	B区間 (NCR未整備 区間あり) N=6	C区間 (車道混在・ 沿道家屋あり) N=62	D区間 (NCR未整備 区間あり) N=24
舗装・路面	① 未舗装となっていないか	4.4%		16.7%	1.6%	12.5%
	② 路面のひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はないか	10.5%		16.7%	19.4%	
	③ パンクの原因となるガラス破片・釘等の散乱はないか	3.5%	14.3%	16.7%		
	④ 植栽の通行空間へのはみ出しはないか	2.4%	9.5%		14.5%	12.5%
	⑤ 街路樹からの落葉等の堆積はないか					
	⑥ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はないか					
	⑦ 海沿いで砂が堆積している箇所はないか	0.9%	4.8%			
排水施設	⑧ 排水施設による通行の妨げになる段差や溝はないか	0.9%	4.8%			
防護柵	⑨ 路外への転落を防ぐための防護柵があるか(車両用防護柵のみの箇所など)					
附属物	⑩ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	4.4%	9.5%	16.7%	3.2%	
注意喚起	⑪ ドライバーに対する、自転車通行に配慮する旨の注意喚起の有無(情報板等)					
	⑫ 自転車に対する、注意喚起の看板等の案内表示の有無(トンネル、橋梁部、急勾配箇所等)	1.8%	9.5%			
案内誘導	⑬ 自転車ピクトによる経路や距離に関する路面標示の有無(一定の区間・分岐部)	31.9%	9.5%	33.3%	33.0%	45.8%
	⑭ 拠点(サイクルステーション)、サイクリストに優しい施設への案内が一定の間隔にあるか					
その他	⑮ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内があるか					
	⑯ 上記以外に気付いた点(自由回答)	23.5%	38.1%		27.4%	29.2%

着目
着目
着目
着目

■カテゴリズの視点

カテゴリズの視点	
道路構造	自転車走行空間 ・車道と分離・車道混在
	歩道設置状況
	主な構造形式 ・土工・橋梁
	横断箇所、分岐部
	植栽、雑草(現地状況)
	(自転車走行空間の)排水施設
交通量	NCR未整備区間
	※車道混在の場合 ・10,000台以上・10,000台未満
沿道状況	DID地区
	沿道家屋
	海沿い
	高木の有無 堤防の有無 中小橋の有無
施設状況	拠点の有無
...	...

■追加すべきカテゴリズの視点

カテゴリズの視点		着目したチェック項目
沿道状況	高木の有無	⑤ 街路樹からの落葉等の堆積はないか
	堤防の有無	⑥ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はないか
	中小橋の有無	⑨ 路外への転落を防ぐための防護柵があるか
施設状況	拠点の有無	⑭ サイクルステーション、サイクリストに優しい施設への案内が一定の間隔にあるか

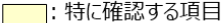
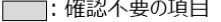
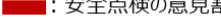
安全点検の実施方法の評価(チェック項目)

4) チェック項目の設定

○A区間において、特に確認する項目ではない項目(⑧⑩)に意見が挙げられており、特に確認するチェック項目の設定時に見落としがあったと評価。

○その他意見の割合が多く、矢羽根の劣化、トイレ案内、ビュースポットの案内追加などの意見も寄せられており、項目の追加を検討すべきと評価。

チェック項目		A区間 (海沿い) N=21	B区間 (NCR未整備 区間あり) N=6	C区間 (車道混在・ 沿道家屋あり) N=62	D区間 (NCR未整備 区間あり) N=24
舗装・ 路面	① 未舗装となっていないか		16.7%	1.6%	12.5%
	② 路面のひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はないか		16.7%	19.4%	
	③ バンクの原因となるガラス破片・釘等の散乱はないか	14.3%	16.7%		
	④ 植栽の通行空間へのはみ出しはないか	9.5%		14.5%	12.5%
	⑤ 街路樹からの落葉等の堆積はないか				
	⑥ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はないか				
	⑦ 海沿いで砂が堆積している箇所はないか	4.8%			
排水施設	⑧ 排水施設による通行の妨げになる段差や溝はないか	4.8%			
防護柵	⑨ 路外への転落を防ぐための防護柵があるか (車両用防護柵のみの箇所など)				
附属物	⑩ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	9.5%	16.7%	3.2%	
注意喚起	⑪ ドライバーに対する、自転車通行に配慮する旨の注意喚起の有無 (情報板等)				
	⑫ 自転車に対する、注意喚起の看板等の案内表示の有無(トンネル、橋梁部、急勾配箇所等)	9.5%			
案内誘導	⑬ 自転車ピクトによる経路や距離に関する路面標示の有無(一定の区間、分岐部)	9.5%	33.3%	33.9%	45.8%
	⑭ 拠点(サイクリステーション)、(サイクリストに優しい施設)への案内が一定の間隔にあるか				
	⑮ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内があるか				
その他	⑯ 上記以外に気付いた点(自由回答)	38.1%		27.4%	29.2%

【凡例】
 : 特に確認する項目
 : 確認不要の項目
 : 安全点検の意見割合